

【秋田市】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

G I G Aスクール構想第1期で整備した学習系ネットワークに関しては、運用開始後、複数学級の児童生徒が一斉に端末の起動やインターネットへアクセスすると、回線速度が低下する現象が確認されたため、各校にローカルブレイクアウト回線を導入し、トラフィックの改善を行いました。

しかしながら、令和6年7月に秋田市立小・中学校において、簡易測定(スループット調査)を実施したところ、別紙「学校規模に応じた当面の帯域の目安（当面の推奨帯域）」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は59校中10校あり、総学校数に占める割合は16.9%となっていました。

このように、国が示す推奨帯域を達成していない学校があることから、さらなる改善が必要であると捉えています。

※ 必要なネットワーク速度が確保できている学校は、全て児童生徒数が90人以下の学校でした。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

上記簡易測定の結果を踏まえ、令和7年度中にネットワークアセスメントを2校実施し、課題のある学校について、推奨帯域を達成できない原因を特定します。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメント結果を踏まえ、令和7年10月から順次改善策の検討を開始し、ネットワーク構成・通信回線の見直し行うなど、段階的に対象校におけるネットワークの推奨帯域を確保できるよう改善を行っていきます。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

今後、ネットワークアセスメントで特定された課題に基づいて、既存ネットワーク機器の保守を行いながら、随時、ネットワーク機器の更新、通信回線の高速化等を検討します。

学校規模に応じた当面の帯域の目安(当面の推奨帯域)

学校規模 (児童生徒数)	当面の推奨帯域
12 人	22 Mbps
30 人	54 Mbps
60 人	108 Mbps
90 人	161 Mbps
120 人	216 Mbps
150 人	270 Mbps
180 人	323 Mbps
210 人	377 Mbps
245 人	395 Mbps
280 人	408 Mbps
315 人	422 Mbps
350 人	437 Mbps
385 人	453 Mbps
420 人	468 Mbps
455 人	482 Mbps
490 人	496 Mbps
525 人	511 Mbps
560 人	525 Mbps
595 人	538 Mbps
630 人	553 Mbps
665 人	566 Mbps
700 人	580 Mbps
735 人	594 Mbps
770 人	607 Mbps
805 人	621 Mbps
840 人	633 Mbps
875 人	647 Mbps
910 人	660 Mbps
945 人	673 Mbps
980 人	686 Mbps
1,015 人	698 Mbps
1,050 人	711 Mbps
1,085 人	723 Mbps
1,120 人	736 Mbps
1,155 人	748 Mbps
1,190 人	761 Mbps
1,225 人	773 Mbps
1,260 人	786 Mbps
1,295 人	797 Mbps
1,330 人	809 Mbps
1,365 人	822 Mbps
1,400 人	834 Mbps
1,435 人	846 Mbps
1,470 人	858 Mbps
1,505 人	870 Mbps
1,540 人	882 Mbps
1,575 人	894 Mbps
1,610 人	905 Mbps
1,645 人	917 Mbps
1,680 人	929 Mbps
1,715 人	940 Mbps
1,750 人	951 Mbps
1,785 人	962 Mbps
1,820 人	975 Mbps
1,855 人	986 Mbps
1,890 人	997 Mbps
1,925 人	1,009 Mbps
1,960 人	1,020 Mbps
1,995 人	1,032 Mbps
2,030 人	1,043 Mbps
2,065 人	1,054 Mbps
2,100 人	1,065 Mbps